

# 災害訓練の実際

2015,11,29 徳島赤十字病院 服部裕子

# 本日の内容

- **災害対応における基本方針**
- **最近の訓練について**
- **今年度の訓練の詳細**

# 想定される災害と災害拠点病院の役割

- **大災害の中心地域にある場合**
  - 被災地域での第一線病院として機能
  - 日本DMAT参集拠点病院として機能
  
- **大災害の近隣地域にある場合**
  - 災害後方病院として機能
  - 徳島DMAT. 災害医療救護班の派遣
  
- **遠隔地での大災害**
  - 徳島DMAT. 災害医療救護班の派遣
  - 広域搬送患者の受入れ

## 災害訓練の目的

- **災害時医療体制について検証し、災害拠点病院、また赤十字病院として職員の災害時医療の啓発と、より実践的な災害時医療体制を構築するため、実践訓練を実施する**

# 訓練目標

- **被災状況把握訓練**
- **災害対策本部運用訓練**
- **情報伝達訓練**
- **傷病者受け入れ部門設置訓練**
- **医療救護訓練**
- **災害マニュアルの見直し**
- **消防機関との連携**
- **社会へのアピール**

# 訓練を実施するまでの流れ

- **災害訓練の企画（災害対策委員会にて）**  
前年度訓練の意見やマニュアルの変更部分を加味する
- **計画書の説明会実施**  
訓練実施日までに2回実施し全職員に周知  
（訓練概要、訓練方法、タイムスケジュール、訓練を行う上での取り決めなど）
- **各エリアに事前ミーティング**  
エリアごとにチームリーダーを中心に事前課題を検討する

# 各エリアでミーティング実施 (災害対策本部：机上訓練の実施)

## 災害医療の原則：CSCATTT

- ① 災害レベルは？本部機能に関してどのような役割が必要ですか？だれが、どの役を担いますか？
- ② 情報収集手段は？通信は確保できているか？
- ③ 津波への対応は？ベッドコントロールは？
- ④ 早くも傷病者が歩いて病院に來ていますが、対応はどうしますか？避難者への対応は？

## 訓練後の検証

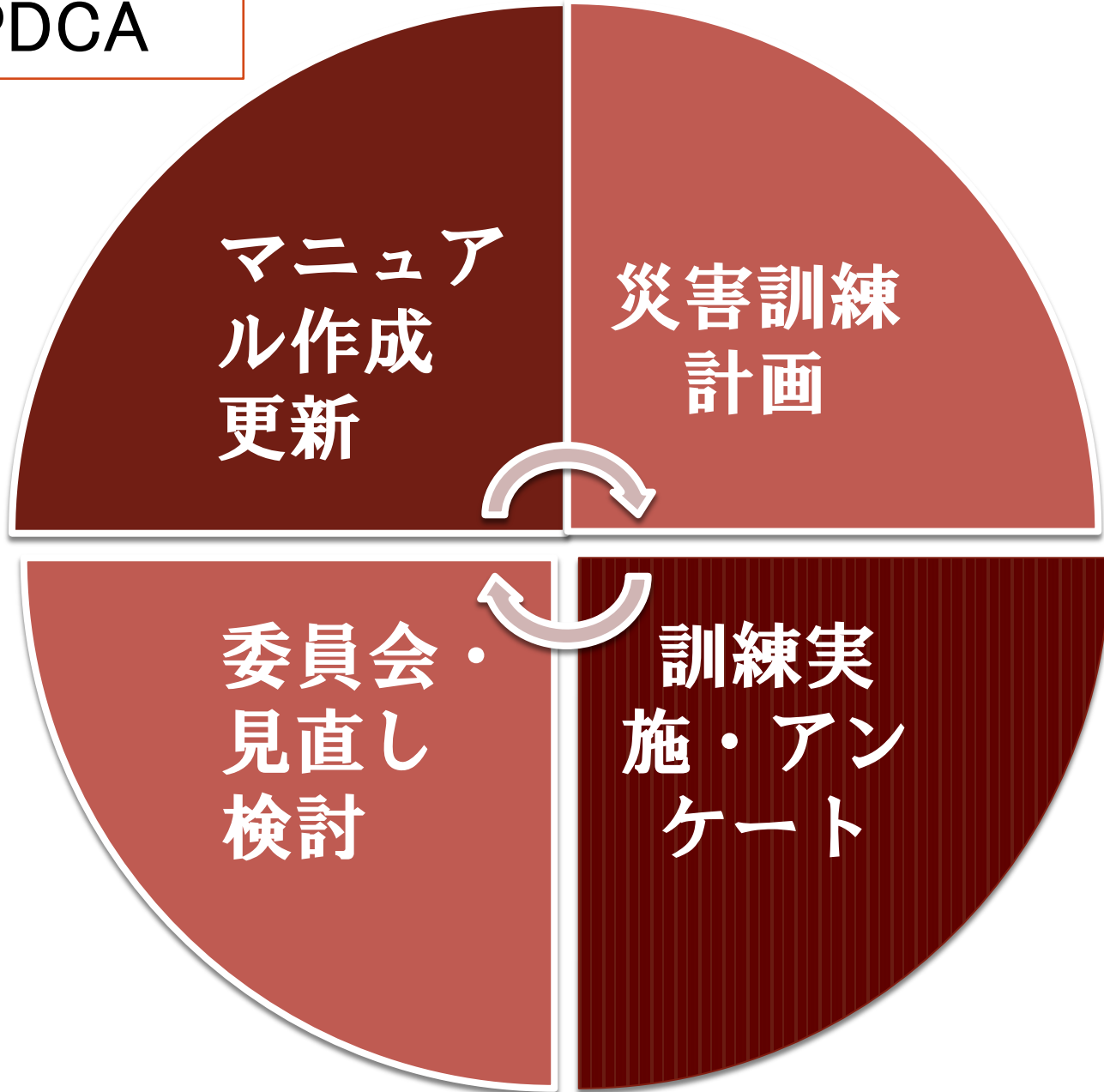
1. 模擬患者ごとに検証担当者がトリアージ、治療などの検証を行う。
2. 訓練終了後、エリア、部署ごとに検証を行い、問題点などをまとめる。
3. 訓練参加者全員にアンケートを配布し、回収する。他に模擬患者、避難者の方、見学者の方にアンケートを配布し、回収する。



# 災害対策マニュアルの改訂

- ◆院内放送について
- ◆資器材の見直し（種類、数）  
エアーストレッチャーの増量
- ◆記録用紙など様式変更
- ◆担当者名の確認
- ◆その他（職員外の参加など）

# PDCA



# 訓練のテーマ

- 2011年 訓練における役割・動作確認  
周到な準備で役割確認
- 2012年 訓練の前準備なし  
訓練内容の詳細を明らかにしない
- 2013年 エレベーター使用禁止（地震のため停止）  
準備資機材は階段を使用
- 2014年 各エリアの資機材の準備無し  
日常業務から災害モードに！
- 2015年 津波対応、傷病者受け入れ  
外来・透析患者避難、避難民の受け入れ

# 2015年の訓練概要（1）津波警報

- **一部：外来患者避難と被災者の対応**

- \* 津波到達までに院内1階・2階エリア  
透析室、検査室、放射線科などの患者の  
避難**

- \* 外来棟における被災者の対応**

# 今年度の訓練概要（2）

- **二部：傷病者受け入れ訓練**  
**（トリアージ、処置、搬送など）**
  - 1 トリアージタグ記載
  - 2 災害カルテの作成
  - 3 各エリアの連絡票作成と本部連絡の仕方
  - 4 トランシーバーとPHSの使い分け等

# 全職員 協力して訓練

- ◆ **施設課**：防災センター管理、鍵・車両管理、防潮堤の設置など
- ◆ **薬剤部**：薬剤供給と在庫薬品の確認  
お薬コーナー設置など
- ◆ **検査部**：検査機器の確認、血液製剤管理とトリアージ・黒エリア応援など
- ◆ **事務部**：各エリアのロジ、広報など
- ◆ **放射線科部**：機器の確認と被災患者検査と黄治療応援など
- ◆ **栄養課**：患者給食計画、非常食の調理など

# 平常時の対応が大事

- **マニュアルの周知、管理**  
ポケットトリアージガイドを配布
- **物品の管理と保管**
- **施設の整備、点検**  
消防・防災設備点検報告書 毎月実施
- **研修と訓練**  
トリアージ研修・こころのケア研修  
火災発生時アクションカードの利用など